【授業改善に向けての参考例「２年・読むこと」】
「語句に注意して文章を正確に読み取るとともに，自分の考えを適切に伝える表現力を育成する授業例」

ねらい
文章を読んで筆者の考えを正確に理解したうえで，それを適切に表現することができる。

学習指導要領における内容　【第２学年】C 読むこと
(1)　ア　抽象的な概念を表す語句や心情を表す語句などに注意して読むこと。
　　エ　文章に表れているものの見方や考え方について，知識や体験と関連付けて自分の考えをもつこと。

授業アイデア例
文章を読んで，筆者の言う「ことばの『意味』」を具体的に表す例について考え，まとめよう。

主な学習内容・活動	主な発問・指示	留意点
1　学習課題をつかむ。 2　文章を読んで内容をつかむ。 3　ワークシートにそって文章の内容と筆者の考えを読みとる。 ・言葉の意味について自分の生活を振り返って「ことばにあそびがない」という意味をとらえる。 ・「太郎は川でサンマを釣りました」という例文について「おかしい」と感じる理由を書いて，「文脈」の重要性について考える。 4　「すみません」ということばを例に「誰が誰に言うか」，「どういう状況で，どういうことばを受けて言うか」について想像した場面を設定し，ワークシートに記入する。 5　それぞれが設定した場面を発表し考えを深める。	○ことばの「意味」とは何かでしょうか。 ○「ことばにあそびがない」と同じ内容を示す部分を見つけて線を引きましょう。 ○ワークシートの三つの文はそれぞれなぜおかしいのでしょう。「太郎は川でサンマを釣りました」をおかしいと感じるのと同じ理由でおかしいと感じるものはどれですか。	・形式的には正しいことをおさえる。 ・文脈的にそぐわないことばの例についてほかにも挙げさせてみる。 ・「個々に何らかの意味の違いがある」という筆者の考えを実感できるようにする。 ・「字義どおり」・「辞書的な意味」と「現実に使われることばの意味」について整理する。

重要事項
筆者の主張をとらえ，実際の言語生活に照らし合わせて実感させたことを表現させる。

ワークシート

※文章を読んであとの問いについて考えよう。

1　「ことばの意味に『あそびがない』と同じ意味で使われている部分を三か所見つけて線を引きなさい。

2　「太郎は、川でサンマを釣りました」をおかしいと感じるのと同じ理由で、日本人がおかしいと感じるのはどの文だろう。またその理由を書きなさい。

ア　花子は、台所から料理を作りました。

イ　冬休み、一朗は桜の花見に出かけた。

ウ　桃子が感じたのは、先生に叱られてこりごりでした。

理由（　　）

3　2の文を筆者が挙げたのはどんなことを示すためですか。

（　　）

4　「すみません」という言葉を例にあなたがそれを使う場面を想像してそのときの気持や言葉の意味を次の表にまとめなさい。

どんな場面	使う時の気持ち	意味

ワークシート

設定した「すみません」を使う場面を二つ挙げてそのときに言葉にこめられる気持ちや意味について比較して説明する文章を書きなさい。